



# 仕事紹介

あいなん仕事紹介 特別編

【海の平和を守る「海上保安官」を紹介します】

## 宇和島海上保安部

### 巡視船「たかつき」 機関士補

たくと 竹田 拓斗さん(愛南町出身)



#### 憧れた潜水士を目指して

宇和島海上保安部の巡視船「たかつき」に所属し、宇和海の自然と安全を守る竹田拓斗さん。海上保安学校を卒業した昨年の春から「たかつき」で勤務し、機関科の職員としてエンジンや搭載する機器の点検・取り扱いを担当しています。

小学生の時に見た映画『海猿』で、オレンジ色のダイビングスーツを身にまとった潜水士に憧れた」と志望したきつかけを笑顔で話す竹田さん。「危ない

仕事という認識もありました。が憧れの方が強く、海猿になるための方法を調べるうちに海上保安官という職種に出会った」と話します。

#### 安全・安心な海のために

竹田さんが所属する巡視船「たかつき」には9人の乗組員が乗船し、日夜海上犯罪の取り締まりなど、宇和海の生活・自然を守るための活動をしています。

宇和島海上保安部の管轄は佐田岬から愛南町までと広範囲にわたります。漁業資源が豊富でマリレジャーも盛んに行われる宇和海は小型船が多く行き来するため、海難事故防止のためパトロールで目を光らせています。

竹田さんは機関科の職員として勤務していますが、日々の業務や事件事故の際には乗組員の一人として事案の対応にあたります。海で発生すること全てが業務内容となる海上保安官はオールラウンドに業

務をこなす大変さもありますが、「通報を受けて現場に到着すると必ずお礼の言葉をいただきます。業務を通じて地域の人とのつながりが生まれることに喜びを感じる」と話し、いかなる事案が発生した場合にも、常に上司や乗組員同士で連携を図り業務を遂行しています。

#### 大切な命・海を守りたい

機関科の職員として整備技術の向上を図り、潜水士になるためのトレーニングに汗を流している竹田さん。業務終了後にはランニングや懸垂といった体力強化に励むほか、潜水士には欠かせないロープワークの習得にも力を入れています。「身近な存在の海は、いつ事故が発生してもおかしくありません。海難事故を防ぐためのパトロールはもちろんのこと、有事の際には周囲から信頼される潜水士になりたい」と今後の目標を力強く述べました。

### 宇和島海上保安部

【所在地】宇和島市住吉町3-1-3

【電話番号】0895-22-1591

『海の緊急電話は118番』



Twitter



Instagram



Youtube

